

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

# カルビーグループ決算説明会

**2020年3月期第3四半期**

2019年4月1日～2019年12月31日

TSE code : 2229

**カルビー株式会社**

2020.2.5

# 目次

**1. 2020年3月期第3四半期業績報告**

**2. 2020年3月期通期計画修正**

# 1. 2020年3月期第3四半期業績報告

## 2. 2020年3月期通期計画修正

# 2020年3月期第3四半期業績

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

## 決算サマリ 対前年同期（3ヶ月）

- **売上高**： <国内> スナック全体の売上好調が継続し、増収  
<海外> 北米はWarnock社買収による効果はあるも、既存事業が不振
- **営業利益**： 売上増加するも、人件費等のコスト増加影響により前期並み
- **経常利益**： 為替によるプラス影響あり（前期△5億円 当期+3億円）

	2020年3月期 第3四半期【3ヶ月】		伸び率	2020年3月期 第3四半期【9ヶ月】		伸び率
	(百万円)	売上高比(%)		(百万円)	売上高比(%)	
売上高	<b>66,858</b>	100.0	+1.4	<b>192,104</b>	100.0	+2.7
国内売上高 (連結子会社売却影響を除く伸び率*)	<b>55,590</b>	83.1	+1.6	<b>158,712</b>	82.6	+0.9 (+1.4)
海外売上高	<b>11,267</b>	16.9	+0.1	<b>33,392</b>	17.4	+12.3
営業利益	<b>8,620</b>	12.9	△0.9	<b>21,879</b>	11.4	+7.0
経常利益	<b>8,943</b>	13.4	+8.0	<b>21,762</b>	11.3	+4.4
当期純利益	<b>5,860</b>	8.8	+8.7	<b>14,680</b>	7.6	△2.3

\*2018年9月にカルネコ株式会社（販促物の制作および販売）の全株式を譲渡、子会社株式譲渡による特別利益（24億円）を計上

## 決算サマリ 対期初計画

売上：海外事業の不振により、計画未達

営業利益：国内コスト（主にシリアル原材料費）の改善により計画上振れ

	通期目標 (期初計画)	2020年3月期 第3四半期 計画 【9ヶ月】	2020年3月期 第3四半期 実績 【9ヶ月】	計画 進捗
増収率	+3.8%	+3.5%	<b>+2.7%</b>	
海外売上増収率	+18.9%	+22.7%	<b>+12.3%</b>	
売上原価率	55.5%	55.5%	<b>54.9%</b>	
販売費比率	15.7%	15.7%	<b>15.6%</b>	
営業利益率	10.5%	10.6%	<b>11.4%</b>	

## ■ 第3四半期（3ヶ月）

売上：スナックの好調により増収

営業利益：包材費、物流費のコスト上昇は価格改定により吸収

人件費は増加（前年同期の賞与引当取り崩しによる差異）

(百万円)

	2020年3月期第3四半期		2020年3月期第3四半期	
	【3ヶ月】	前年同期比	【9ヶ月】	前年同期比
<b>国内売上高</b> (連結子会社売却影響を除く伸び率*)	<b>55,590</b>	<b>+1.6%</b>	<b>158,712</b>	<b>+0.9%</b> (+1.4%)
スナック	48,369	+1.7%	137,598	+1.4%
ポテトチップス	23,290	+0.8%	63,666	+1.0%
じゃがりこ	9,507	+2.3%	28,112	+0.2%
上記以外スナック	15,571	+2.6%	45,820	+2.6%
シリアル (うち海外消費向け)	6,015 (677)	+1.7%	18,614 (1,401)	+1.6%
<b>国内営業利益</b> (営業利益率)	<b>8,523</b> (15.3%)	<b>△3.9%</b> (△0.9pts)	<b>21,120</b> (13.3%)	<b>+2.3%</b> (+0.2pts)

\*2018年9月にカルネコ株式会社（販促物の制作および販売）の全株式を譲渡

## スナック

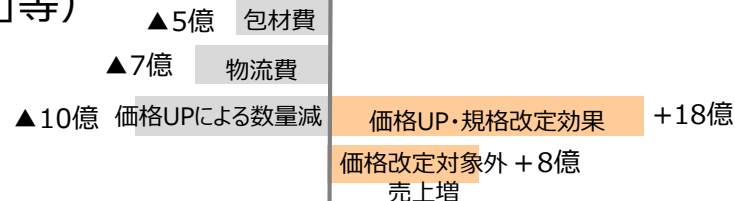
### ■ 第3四半期（3ヶ月）

- ・ ポテトチップスは、価格改定対象外（「ポテトチップス ギザギザ」、「プロ野球チップス」等）が売上に貢献
- ・ じゃがりこは好調

### ■ 価格改定・コスト影響

- ・ 価格改定対象商品（「ポテトチップスうすしお味」「堅あげポテト」等）は、販売数量が減少（前年同期比9ヶ月△5%）
- ・ 価格改定対象外のスナックの売上増が利益に貢献

営業利益：価格改定とコスト影響  
（累計9ヶ月）



## シリアル

### ■ 第3四半期（3ヶ月）

- ・ 国内消費向け売上は横ばい（前年同期比+0.3%）
- ・ 「フルグラ糖質オフ」は好調が継続（ " +26%）
- ・ 新ブランドを継続的に投入  
（Q3 3ヶ月売上 4億円、累計売上 11億円）

今年度発売した主なシリアル新商品

	素材系	機能系	子供向け
顧客層 拡大		 『プロテインin』	 『1日分の鉄分』
			 『チョコグラ』
		グラノーラプラス	
		『グラノーラ』『プロテインin』『1日分の鉄分』『チョコグラ』	
	間食系		
食シーン 拡大			
	『カレーグラ』		

# 2020年3月期第3四半期業績 海外事業

掘りだそう、自然の力。



## ■ 第3四半期（3ヶ月）で重点4地域で成長鈍化

北米はWarnock社除く既存事業で減収（前年同期比△23%）

（百万円）

<地域別業績>	2020年3月期第3四半期		2020年3月期第3四半期		
	【3ヶ月】	前年同期比	【9ヶ月】	前年同期比	為替影響を除く 実質伸び率
<b>海外売上高</b>	<b>11,267</b>	<b>+0.1%</b>	<b>33,392</b>	<b>+12.3%</b>	<b>+15.4%</b>
北米	2,226	+3.8%	7,110	△2.9%	△1.5%
中華圏	3,540	△1.1%	9,671	+10.5%	+13.6%
英国	1,570	△6.9%	4,501	+79.1%	+88.8%
インドネシア	957	△5.5%	3,393	+18.3%	+18.3%
その他	2,974	+5.1%	8,715	+5.4%	+8.9%
<b>海外営業利益 (営業利益率)</b>	<b>97 (0.9%)</b>	<b>+269 (+2.4pts)</b>	<b>758 (2.3%)</b>	<b>+971 (+3.0pts)</b>	<b>—</b>
北米	△416	△293	△412	△469	—
中華圏	324	+86	734	+397	—
英国	△32	+100	5	+390	—
インドネシア	△119	+172	△399	+199	—
その他	341	+203	831	+453	—
<製品別売上高>	2020年3月期第3四半期		2020年3月期第3四半期		
	【3ヶ月】	前年同期比	【9ヶ月】	前年同期比	
スナック	9,450	+0.2%	28,309	+10.0%	
シリアル 海外実質消費 (うち国内売上高に含む海外消費)	2,493 (677)	+3.5%	6,484 (1,401)	+25.7%	



## 北米

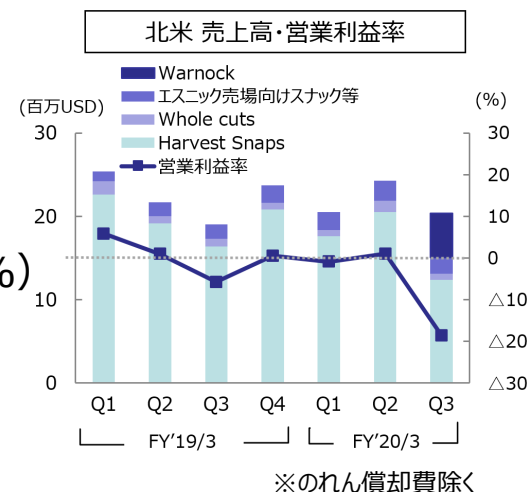
### 第3四半期（3ヶ月）

#### ■売上

- ・ 「Harvest Snaps」は大口顧客の需要低迷（前年同期比△24%）
- ・ エスニック売り場向けのフルグラ、スナックの売上は拡大（前年同期比+21%）
- ・ Warnock社の新規連結開始(11月～)

#### ■営業利益

「Harvest Snaps」の稼働率悪化や、Warnock社買収関連費用の計上（約1.6億円）により、減益



## 中華圏

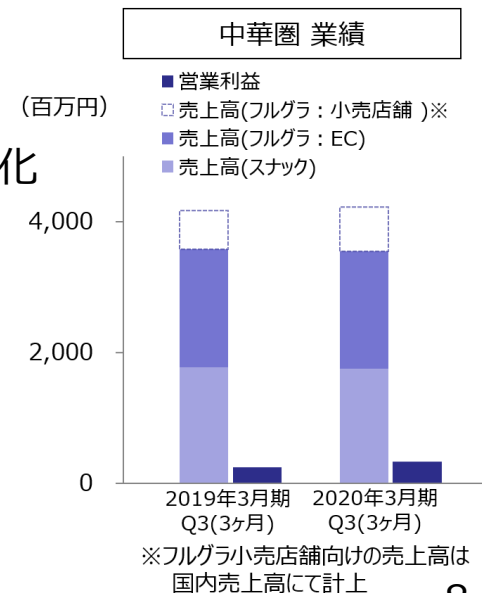
### 第3四半期（3ヶ月）

- ・ 現地新興企業の参入と大手の販促強化によりEコマースシリアル市場の競争激化
- ・ 商品ラインアップ拡充するも、売上成長鈍化

#### 「フルグラ」売上高・チャネル別

	2020年3月期第3四半期			2020年3月期第3四半期		
	【3ヶ月】	前年同期比		【9ヶ月】	前年同期比	
EC	1,794	+40	+2.3%	4,973	+1,201	+31.8%
小売店舗 ※	677	+23	+3.5%	1,401	+17	+1.2%

(百万円)



## 英国

### 第3四半期（3ヶ月）

- Seabrook社の売上好調
- Calbee UK (CUK) の豆系スナック「Yushoi」は伸び悩み
- CUKとSeabrook社との統合による間接コスト削減等により、損益改善

## インドネシア

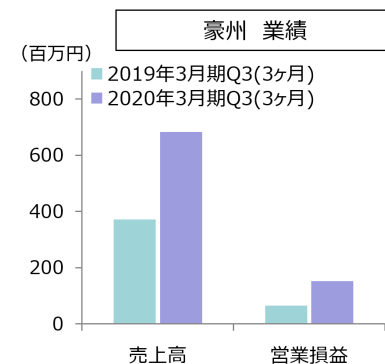
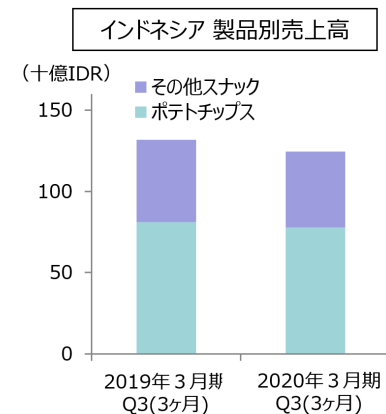
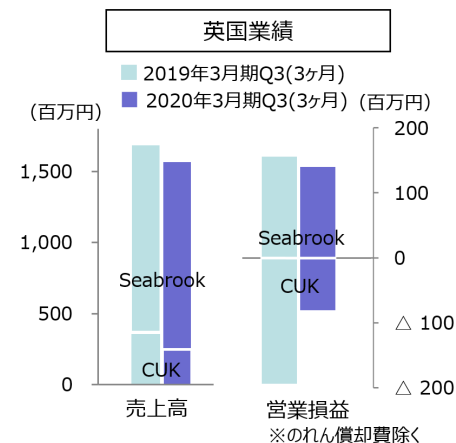
### 第3四半期（3ヶ月）

- 前期までの増量販促が一時的に収束したことにより、原価率が改善
- 販促費を抑制

## その他地域

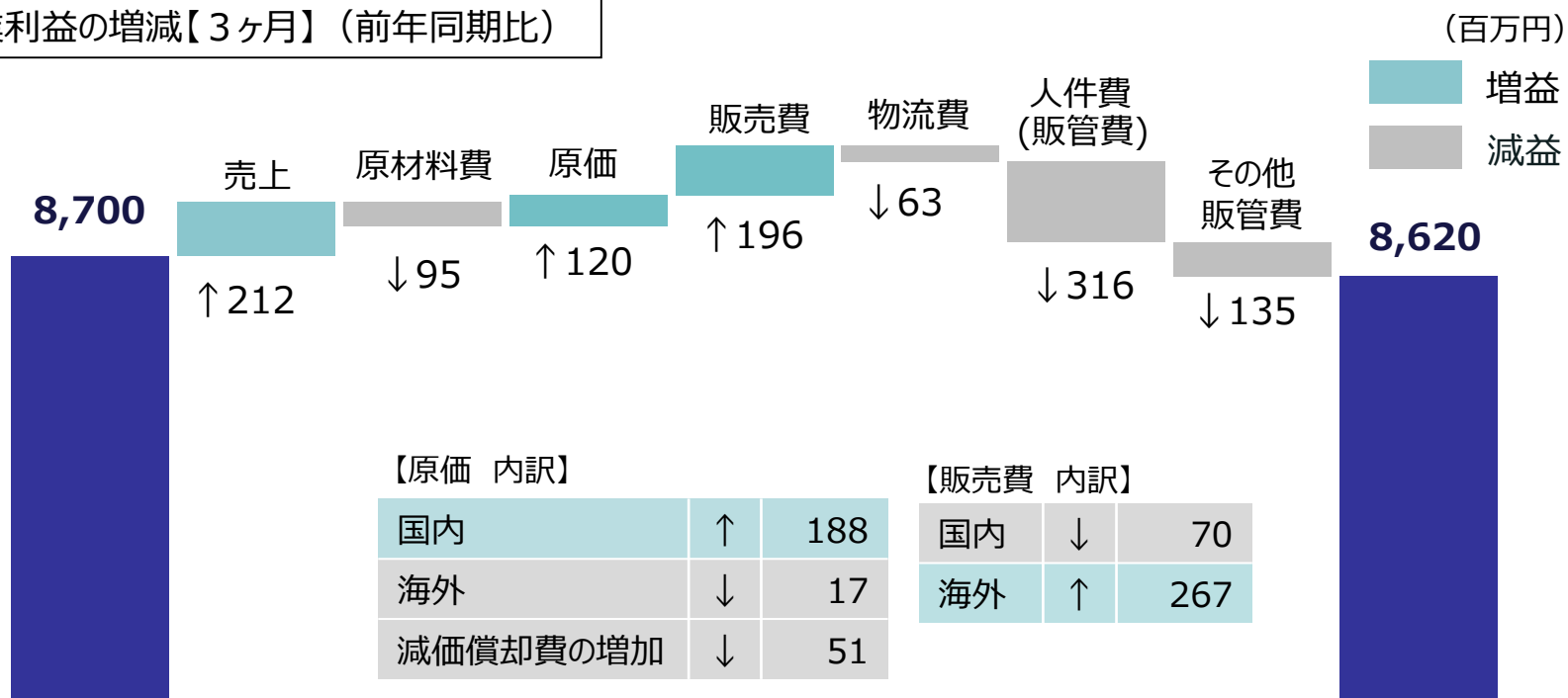
### 第3四半期（3ヶ月）

- **豪州** 「Harvest Snaps」のラインアップ拡充と販売先の拡大  
売上高 +84% 営業利益 +1億円（前年同期比）
- **タイ** タイ国内向けのスナック販売の好調と、カルビーオーストラリア向け輸出拡大による製造利益が増加  
売上高 +12% 営業利益 +1億円（前年同期比）



# 2020年3月期第3四半期業績（3ヶ月） 営業利益分析

営業利益の増減【3ヶ月】（前年同期比）



2019年3月期第3四半期  
【3ヶ月】

前年同期比 △79百万円

2020年3月期第3四半期  
【3ヶ月】

- 売上 : 国内スナック、豪州での増収効果
- 原材料費 : 包材費の上昇 (△2億円)、フルグラ原材料費の改善 (+1億円)
- 原価 : 国内スナック価格改定による原価率改善
- 販売費 : インドネシアで販促費の抑制
- 人件費 : 前年同期に賞与引当を取り崩した (3億円) ことにより増加

# 2020年3月期第3四半期業績（累計） 営業利益分析

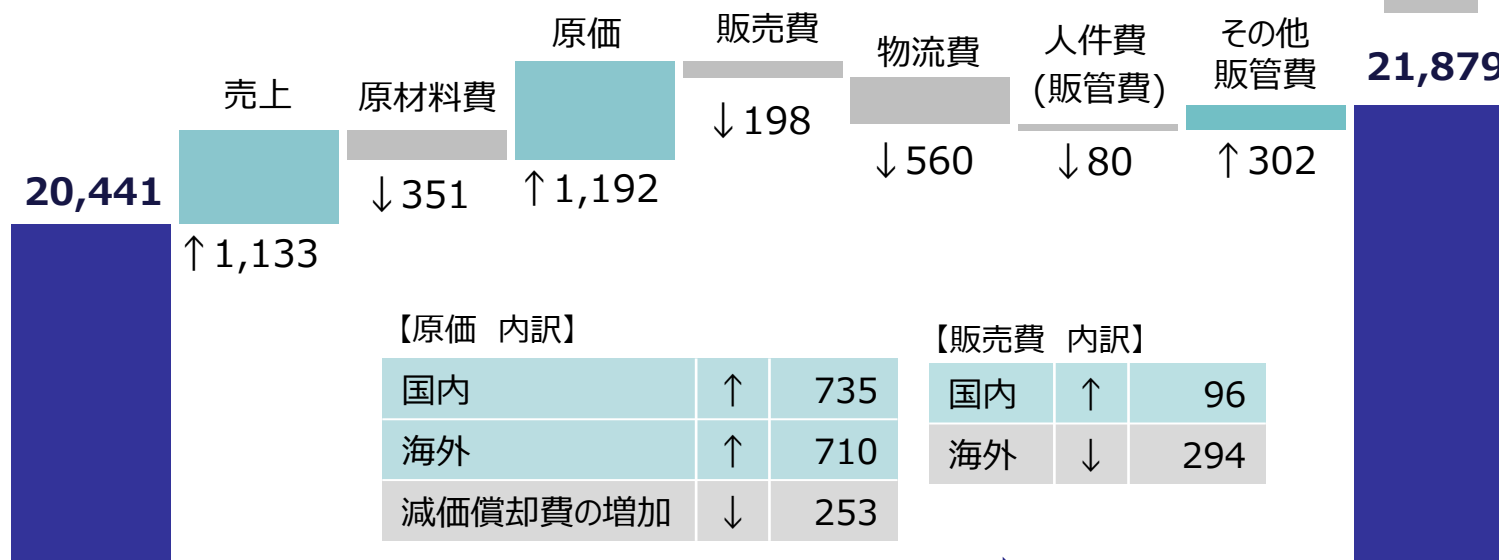
掘りだそう、自然の力。



## 営業利益の増減【累計】（前年同期比）

(百万円)

■ 増益  
■ 減益



### 【原価 内訳】

国内	↑	735
海外	↑	710
減価償却費の増加	↓	253

### 【販売費 内訳】

国内	↑	96
海外	↓	294

2019年3月期第3四半期  
【累計】

前年同期比 +1,437百万円

2020年3月期第3四半期  
【累計】

売上 : スナック価格改定対象外商品の売上増加、Seabrookの連結効果

原材料費 : 包材費等は上昇、フルグラ原材料費は改善

原価 : (国内) 価格改定による原価率改善、前期のポテトチップス増量キャンペーンによる原価悪化の解消  
(海外) インドネシア等での原価改善

販売費 : (国内) 販促費のコントロール  
(海外) 北米、中華圏Eコマースの販促費投入

物流費 : 国内配送費が上昇

1. 2020年3月期第3四半期業績報告

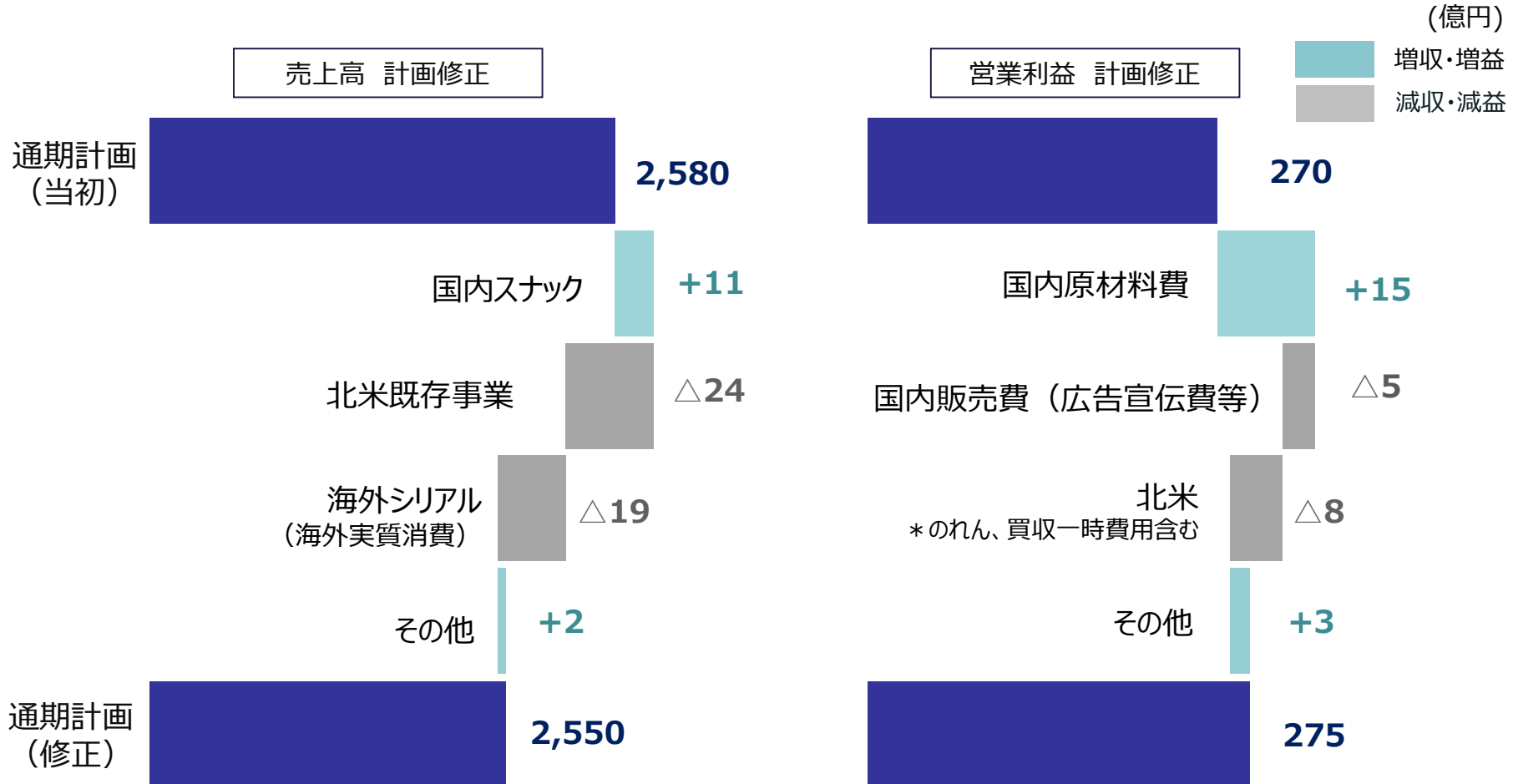
**2. 2020年3月期通期計画修正**

■ 売上高は下方修正（△30億円）、営業利益は上方修正（+5億円）

	2020年3月期 通期計画（期初）			2020年3月期 通期計画（修正）		
	（百万円）	売上高比（%）	前期比（%）	（百万円）	売上高比（%）	前期比（%）
<b>売上高</b>	<b>258,000</b>	100.0	+3.8	<b>255,000</b>	100.0	+2.6
国内売上高	209,899	81.4	+0.8	210,000	82.4	+0.9
海外売上高	48,100	18.6	+18.9	45,000	17.6	+11.2
<b>営業利益</b>	<b>27,000</b>	10.5	+0.1	<b>27,500</b>	10.8	+2.0
<b>経常利益</b>	<b>26,500</b>	10.3	△3.4	<b>27,200</b>	10.7	△0.8
<b>当期純利益</b>	<b>17,500</b>	6.8	△9.9	<b>17,500</b>	6.9	△9.9

# 2020年3月期通期計画修正

- **国内**：シリアル等の原材料費コストが改善、ブランド強化のための広告宣伝費の投下
- **海外**：主に北米（Warnock社除く既存事業）の不振

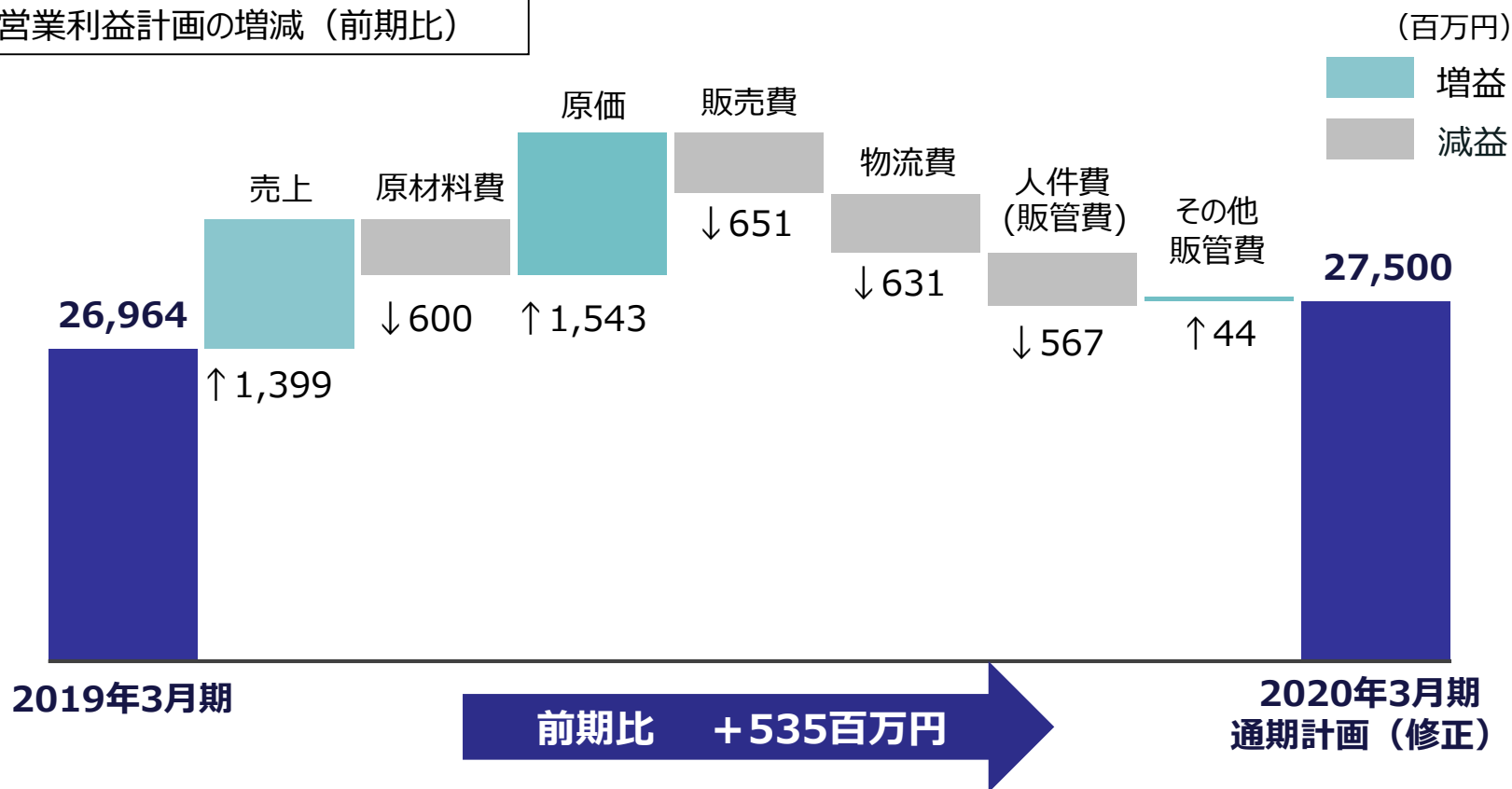


# 2020年3月期通期計画修正 営業利益分析

掘りだそう、自然の力。



営業利益計画の増減（前期比）



	売上	原材料費	原価	販売費	物流費	人件費	その他 販管費
期初計画の増減 (前期比)	↑ 2,060	↓ 2,100	↑ 1,603	↑ 19	↓ 823	↓ 967	↑ 244
修正計画と 期初計画との差異	△ 661	+ 1,500	△ 60	△ 670	+ 192	+ 400	△ 200



現状と課題			第4四半期以降の注力ポイント
国内	スナック	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 価格改定実施後もスナック全体として好調</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新たな食感のポテト系スナックや、健康を意識した“fine snack”新商品の投入</li> <li>● ブランド認知拡大のための広告宣伝活動</li> </ul>
	シリアル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新商品を継続的に投入し、売上に貢献</li> <li>● さらなる商品ポートフォリオの拡張が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食のシーンの拡張を狙い、携帯性に着目した「カルビッツ」を発売</li> </ul>
海外	北米	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「Harvest Snaps」の売上減少、工場の稼働悪化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「Harvest Snaps」ブランドの新商品展開</li> <li>● エスニック売場での商品ラインアップの拡充</li> <li>● Warnock社とのコラボレーションによる商品開発</li> </ul>
	中国	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現地新興企業の台頭等により、Eコマースシリアル市場の市場拡大と競争激化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Eコマースでのマーケティングとプロモーションの積極展開</li> <li>● スナック需要の掘り起こし</li> </ul>

## 参考資料

製品別売上高、海外国・地域別売上高の詳細等の数値は、  
「カルビー株式会社 2020年3月期第3四半期決算 補足資料」に掲載しておりますので、ご参照ください。  
<https://www.calbee.co.jp/ir/library/shiryou/>

# 連結損益計算書

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

(百万円)

	2020年3月期第3四半期【3ヶ月】				2020年3月期第3四半期【9ヶ月】			
		構成比 (%)	前年同期比 (%)	期初計画比 (%)		構成比 (%)	前年同期比 (%)	期初計画比 (%)
売上高	66,858	100.0	+1.4	△2.5	192,104	100.0	+2.7	△0.8
売上総利益	30,678	45.9	+1.5	△1.4	86,683	45.1	+3.7	+0.6
販売管理費	22,057	33.0	+2.4	△1.1	64,804	33.7	+2.7	△1.2
販売費	9,988	14.9	△0.6	△1.8	29,976	15.6	+3.4	△1.2
物流費	4,785	7.2	+2.7	△3.7	13,772	7.2	+7.1	△1.1
人件費	4,625	6.9	+7.3	△0.7	13,517	7.0	+0.6	△1.5
その他	2,658	4.0	+5.4	+5.9	7,537	3.9	△3.9	△0.8
営業利益	8,620	12.9	△0.9	△2.0	21,879	11.4	+7.0	+6.2
経常利益	8,943	13.4	+8.0	+3.0	21,762	11.3	+4.4	+7.6
特別損益	△84	—	—	—	△146	—	—	—
当期純利益*	5,860	8.8	+8.7	+2.6	14,680	7.6	△2.3	+9.6

\*親会社株主に帰属する当期純利益

# 連結損益計算書 2020年3月期通期計画修正

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

	2019年3月期		2020年3月期 (期初計画)		2020年3月期 (修正計画)	
	(百万円)	構成比 (%)	(百万円)	構成比 (%)	(百万円)	構成比 (%)
<b>売上高</b>	248,655	100.0	258,000	100.0	255,000	100.0
国内売上高	208,193	83.7	209,899	81.4	210,000	82.4
海外売上高	40,461	16.3	48,100	18.6	45,000	17.6
<b>売上総利益</b>	111,120	44.7	114,800	44.5	114,900	45.1
<b>販売管理費</b>	84,156	33.8	87,800	34.0	87,400	34.3
販売費	39,051	15.7	40,500	15.7	40,700	16.0
物流費	17,228	6.9	18,700	7.2	18,300	7.2
人件費	17,632	7.1	18,600	7.2	18,200	7.1
その他	10,244	4.1	10,000	3.9	10,200	4.0
<b>営業利益</b>	26,964	10.8	27,000	10.5	27,500	10.8
<b>経常利益</b>	27,432	11.0	26,500	10.3	27,200	10.7
特別損益	1,037	-	△500	-	△2,100	-
<b>当期純利益</b>	19,429	7.8	17,500	6.8	17,500	6.9

# 2020年3月期通期計画修正 売上高製品別・地域別

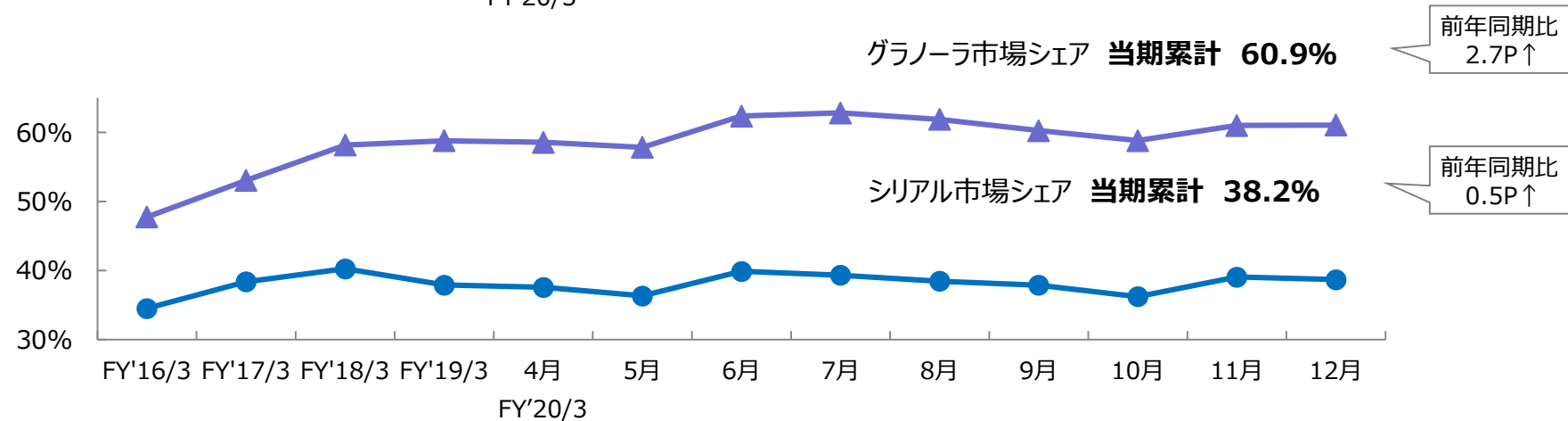
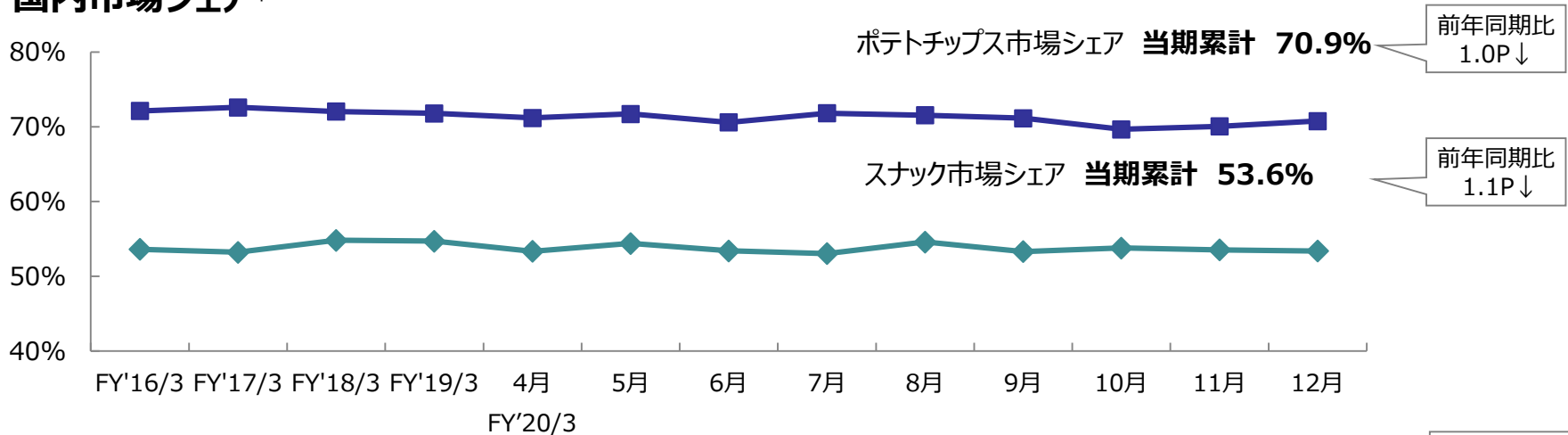
掘りだそう、自然の力。



(百万円)

	2019年3月期	2020年3月期				
		期初計画	修正計画	前期比 (%)	対期初計画	
					増減額	率(%)
国内売上高	208,193	209,899	210,000	+0.9	+101	+0.0
ポテトチップス	84,129	85,258	84,886	+0.9	△372	△0.4
じゃがりこ	37,402	38,258	37,412	+0.0	△846	△2.2
上記以外スナック	58,968	57,921	60,197	+2.1	+2,276	+3.9
シリアル	23,817	25,979	24,447	+2.6	△1,532	△5.9
国内営業利益	27,069	25,538	26,616	△1.7	+1,078	+4.2
海外売上高	40,461	48,100	45,000	+11.2	△3,100	△6.4
スナック	35,178	41,030	38,582	+9.7	△2,448	△6.0
シリアル	5,283	7,070	6,418	+21.5	△652	△9.2
<地域別>						
北米	9,941	10,900	10,223	+2.8	△677	△6.2
中華圏	11,339	13,980	12,646	+11.5	△1,334	△9.5
英国	4,193	6,196	5,963	+42.2	△233	△3.8
インドネシア	3,854	5,235	4,413	+14.5	△822	△15.7
海外営業利益	△105	1,461	883	-	△578	△39.6
使用為替レート(円/USD)	110.7	109.0	109.0	-	-	-

## ■ 国内市場シェア\*



\* 出所：(株)インテージSRI 全国全業態 金額ベース  
 当期累計：2019年4月～2019年12月  
 前年同期：2018年4月～2018年12月  
 FY'16/3-FY'20/3：2015年4月～2020年3月  
 スナック市場シェア：カルビーとジャパンフリトレーの合計  
 ポテトチップス市場：ポテトチップス(生薄切り・生厚切り)・  
 ポテトシュースト・ケトル合算、非公開PB含む

本資料に関するお問い合わせ：

カルビー株式会社 IR部

E-mail：2229ir@calbee.co.jp

<https://www.calbee.co.jp/ir/>

- グラフ上の事業年度表記はFY(Fiscal Year)を用いています。FY2020/3(FY'20/3)は2020年3月期を指しており、他の事業年度も同様に表記しております。特にその指定がない表記は、暦年を表しています。
- 本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。